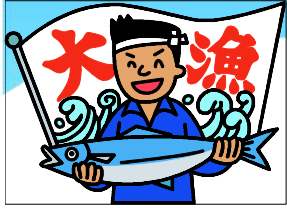




# 落石地区マリンビジョンニュース



落石地区マリンビジョン協議会では、様々な人たちと連携してビジョンを実現するために取り組んできました。その取り組み内容を随時お知らせしてきましたが、今回から紙面を一新して「落石地区マリンビジョンニュース」として定期的に発行することにしました。ご感想、ご意見等お寄せ下さい。

発行・編集：落石地区マリンビジョン協議会事務局

## 浜の母ちゃん“直伝”根室のおさかな漬け物教室」試食会



根室市と市内 4 漁協で構成する、根室おさかな普及委員会が主催しました「浜の母ちゃん“直伝”根室おさかな漬物教室」で作った漬物、飯寿しの試食会が 12 月 15 日（水）に根室商工会館で開催されました。落石漁協女性部は「コマイの切り漬け」、「タコザンギ」、「水たこの刺身」が試食会に出されました。

今回の教室は 4 回目で、参加希望者が殺到しキャンセル待ちの人も出るほどの人気で、浜ならではの料理方法と、魚の美味しい食べ方を広く伝えることで、魚食への関心を高め、消費拡大を目指そうと開催されました。

中央テーブルに並べられた魚料理等を試食した人は「素晴らしい魚料理がそろって楽しかった。美味しかったです」と満足した様子でした。漁家で作られている伝統料理が、多くの家庭に広まり一般的に作られる料理になればと思います。



コマイの  
切り漬け



タコザンギ



水たこの刺身

## 「落石地区における漁船の津波沖出し避難の取組み」

平成 22 年 11 月 29 日（月）に落石組合の長山専務が、北海道開発局が主催する漁業地域の減災計画策定講習会にて、「落石地区における漁船の津波沖出し避難の取組み」について取組事例を発表してきました。

漁船避難の実態調査や勉強会等の活動を行っている地域は全道でも非常に珍しく、出席者は大変興味を示していました。落石地区の取組みが参考になった地区もあり、これからの減災計画マニュアルの作成に貢献できればと思っています。



事例発表をする長山専務

## おちいし岬フットパスコースオープンに向けて

昨年 11 月 5 日(金)に落石地区の地域住民と根室市内でフットパス事業をリードする酪農家集団 AB-MOBIT の伊藤さんらが集まり、おちいし岬フットパスワーキンググループが設立されました。平成 21 年 6 月 27 日にオープンした「落石シーサイドウェイ浜松パス」に続き、第 2 のコースとして「落石シーサイドウェイおちいし岬パス」のオープンに向け整備が進んでいます。

昨年 11 月には、おちいし岬パスのコースの設定の為に、ワーキンググループのメンバーが現地にてコースの確認をし、危険箇所や景色が綺麗に見える場所等の確認を直接行い、防護柵用の杭打ちを行いました。

昨年 9 月 4 日には、試験的に大地みらい信金の主催による落石岬にてフットパス大会が開催され、約 130 名の方が歩きました。今年の 5 月連休明けの「落石シーサイドウェイおちいし岬パス」のオープンを目指し、今後は防護柵のロープ張りやマップ、ポスターの作成を行う予定です。正式にオープンすることによって、落石を訪れる人が多くなり活性化へと繋がればと思います。



新コースのルートサインマーク



ワーキンググループの様子



コースを確認するメンバー



コースの途中で見られる景色

## 落石漁港中央埠頭 ドクターヘリポート設定へ

救急医療の専門医及び看護師が同乗し救急現場に向かい、現場等から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことができる専用ヘリコプターである「ドクターヘリ」の着陸地点として、落石漁港の中央埠頭を設定する動きが進んでいます。

ドクターヘリの着陸場所は落石漁港の中央埠頭の真中の道路部分になります。今後、正式な開始に当たり漁業関係へ影響を与えないように車輛の駐車等についても案内致しますので、御理解をお願い致します。

ドクターヘリには、医者と看護師が同乗し、患者を 2 名(患者 1 名、付添人 1 名も可)まで搬送することができます。ドクターヘリが出勤しないに越したことはありませんが、万が一に備え 1 分 1 秒でも早く患者を搬送し、一人でも多くの人命が助けられればと思います。



## 編集・発行・お問い合わせ先

編集・発行 落石地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ 事務局 担当:根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話:0153-23-6111 FAX:0153-24-8692

